

再送

ワークショップ参加対象者が参加制限なしとなりました。
是非、ご参加ください。

研修会案内

薬経-2019-06

令和1年8月2日

(一社) 姫路薬剤師会会員 各位

(一社) 姫路薬剤師会 会長 浦上 文男
薬局経営部 藤田 佳典
森保 貴典

第3回 臨床検査値の利活用セミナー

拝啓 先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より当会へのご理解、ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

好評をいただいております当セミナーも第3回目を迎えることになりました。
検査値を一層有効利用・有効活用いただくために、共催セミナーを開催いたします。
今回はワークショップ形式となっておりますので、別紙の案内をご熟読の上
参加ご希望の方は、令和1年8月7日(水)12時までに以下URLもしくは
QRコードからお申し込みいただきますようお願い申し上げます。
(会員は1,000円、非会員は6,000円)

<https://ssl.formman.com/t/jMmW/>



尚、7月から研修シール取得のルールが厳格化された関係で、砂金先生にメールにて申し込みをされた場合は、研修シールが配布できなくなる可能性がありますので、ご注意ください。

必ず、姫路薬剤師会へ申し込みをいただけますようお願い致します。

敬具

【日本薬剤師研修センター 研修受講シール 不要の方】

直接、砂子先生へメールにてお申し込みいただく事も可能です。
案内文3枚目の <参加申し込み等について> をご確認ください。

今回は講演とワークショップを行います。

出席は必ず、班割の都合で出席できるかたでお願いします。

第3回 臨床検査値の利活用セミナー

日時 2019年9月21日(土) 15:30 ~ 18:45

会場 姫路商工会議所 501会議室
姫路市下寺町43 TEL0792-22-6001

プログラム

製品紹介 15:30~15:40

「経口FXa阻害剤リクシアナOD錠」 第一三共株式会社

第1部 特別講演 15:40~16:40

座長：姫路赤十字病院 薬剤部副部長 上野 聖子 先生

『腎機能低下患者に対する適切な薬物治療 ～糖尿病治療薬とDOACには要注意～』

演者：兵庫医科大学病院 薬剤部長 木村 健 先生

第2部 ワークショップ 16:40~18:45

司会：大野記念病院 薬剤部 科長 浦田 元樹 先生

『基礎から学ぶCKD患者の薬物投与設計』

演者：西宮敬愛会病院 薬剤部 岡田 孝之 先生

～グループディスカッション～

ワークショップ参加対象者：保険薬局店舗代表者または病院薬剤師経験2年目まで 参加制限なし
その他：聴講のみの参加もあり

セミナー参加費：1,000円（資料代等）

参加申し込み：裏面（事前参加登録が必要です。）

受講シール：日病薬病院薬学認定薬剤師制度 領域：V-1 2単位 申請中

日本薬剤師研修センター研修受講シール 2単位 申請中

（受講シールの重複発行はできません、どちらか一方となります）

（日本薬剤師研修センターの受講シールは事前参加登録者のみの交付となります）

腎臓病薬物療法専門・認定薬剤師認定制度 1単位 申請中

（但し、先着100名までの交付となります）

*当日はご参加頂いた確認のため、施設名・芳名のご記帳をお願いいたしております。
尚、ご記帳頂いた施設名・芳名の取り扱いには十分に配慮いたします。

共催：兵庫県病院薬剤師会西播支部 / 一般社団法人姫路薬剤師会 / 関西腎と薬剤研究会



第一三共株式会社

病院では電子カルテ化が進み、薬剤師も患者情報を処方監査に役立てるようになりました。一方、保険薬局で参考のできる情報は、院外処方箋に記載された内容や、患者さんから得られる範囲に限局されます。昨今、院外処方箋に一部の臨床検査値を印字する病院が増えています。姫路地域においても2017年度に姫路赤十字病院、姫路医療センター、製鉄記念広畑病院が臨床検査値付処方箋の交付を始めました。臨床検査値は医薬品の効果や副作用、薬物体内動態と密接な関係があるため、処方箋監査および薬学的知見に基づく患者指導や疑義照会に活用できます。しかし、まだ十分に活用されていないのが現状です。

そこで、薬剤師がどのようにして院外処方箋に印字された臨床検査値を活用すべきか研修する場として「臨床検査値の利活用セミナー」を企画いたしました。第1回及び第2回セミナーでは病院や保険薬局での利活用事例紹介と特別講演による座学を行いました。座学で臨床検査値の利活用について出来そうと感じても、実際のところ更に演習形式の研修が必要と考えています。最終回となる第3回セミナーでは、関西腎と薬剤研究会のご協力を頂き、座学に加えワークショップ形式の演習を行うことと致しました。折角の機会でございますので、ご多用とは存じますが多くの先生方のご参加をお待ちしております。

姫路赤十字病院	上野 聖子
製鉄記念広畑病院	田中 一穂
姫路医療センター	砂金 秀美

<参加申し込み等について>

①必ず、一施設ごとの事前参加申し込みを行って下さい。(当日参加は認めません。)

②締切：7月31日(水)→8月7日(水) 12時まで

③定員等：ワークショップ参加定員：60名、その他聴講参加あり(制限なし)

④参加申し込み先：参加登録は必ずメールにて下記アドレスまでお願いします。

sunago.hidemi.em@mail.hosp.go.jp

(姫路医療センター薬剤部 砂金 宛)

⑤参加者登録及びワークショップ参加者優先順位、腎機能検査値関連の疑義照会経験数など 1) ~10) について記載後、送信願います。

1) 所属(例：〇〇薬局〇〇支店 又は 〇〇病院薬剤部)

2) 施設の住所、連絡先TEL(例：〒670-8520 姫路市本町68番地 TEL 079-225-3211)

3) 支部名(例：姫路支部、西播支部)

4) 参加者氏名(漢字・カナ)：(例：姫路 太郎 ヒメジ タロウ)

5) 参加希望(選択)：ワークショップ or 聴講

6) ワークショップ参加希望者が複数の場合の優先順位(番号で) 一施設複数名のワークショップ参加可能
もしワークショップ参加者から漏れた場合の聴講参加希望の有無(選択)：有 or 無

7) 臨床検査値の利活用セミナー参加歴(選択)：初参加 or 2回目 or 3回目

8) 腎機能評価と腎機能低下患者に関連した疑義照会や処方提案について：

番号で記載(①できている、②ややできている、③どちらとも言えない、④ややできていない、

⑤：できていない (例：①)

9) 腎機能検査値関連の疑義照会経験数(過去6ヶ月)：

番号で記載(①0件、②1~2件、③3~6件、④7~12件、⑤13件以上 (例：④)

10) 受講シール希望(選択)：日病薬病院薬学認定 or

日本薬剤師研修センター希望者は「薬剤師名簿登録番号(免許番号)」

11) 複数名記載可4) ~10) の繰り返し

⑥参加申し込み受付のご連絡

参加申し込みメールを受信した場合、受付の返信メールを差し上げます。8月9日(金)までに受付返信メールが届かない場合は、⑨の問い合わせ先までご連絡ください。

⑦ワークショップ又は聴講参加決定のご連絡

ワークショップ又は聴講参加が決定しましたら、返信メールにて決定内容をお知らせします。8月16日(金)までに参加決定の返信メールが届かない場合は、⑨の問い合わせ先までご連絡ください。

⑧参加申し込み後にキャンセルされる場合は、必ず上記参加申し込みアドレスまでメールで連絡してください。

⑨問い合わせ先

姫路医療センター薬剤部 砂金(スナゴ) までお願いします。

電話番号：079-225-3211(病院代表)

【日薬研修センターの受講シールが必要な方】
下記のURL又はQRコードからお申し込み下さい。
フォームからのお申し込み以外は受講シールを
お渡しできなくなる可能性があります。

【姫路薬剤師会】

日本薬剤師研修センター受講シール

中込先

<https://ssl.formman.com/t/jMmW/>

